

広島大学 インクルーシブ教育 講演・研修会のお知らせ

日時

- 1回目:平成25年 2月 3日(日)
2回目:平成25年 2月24日(日)
※両日とも10:00~12:30(9:30受付開始)

場所

- 1回目: 広島大学教育学部 K102教室
(東広島市鏡山1-1-1)
2回目: 広島大学学士会館レセプションホール
(東広島市鏡山1-2-2)



Christine Forlin博士

参加費 無料

※事前申し込みが必要です(申し込み先はポスターの一番下をご覧ください)。

国連障害者の権利条約の批准に向けた動きが慌ただしくなっており、それは教育分野においても例外ではありません。多様なニーズのある児童生徒がすでに学級のなかにおりますが、どの子どももきちんと学ぶ環境整備、教材開発、合理的配慮が求められています。

そこで今回は、インクルーシブ教育・特別支援教育の世界的な第一人者のChristine Forlin博士(本学客員教授)が、学級にいる多様なニーズのある子どもやその家族をどのように支援すればよいのかについて具体的に紹介する講演・研修会を2回シリーズで開催します。ぜひご参集ください(通訳有)。

※積み上げ式の講演・研修会につき、両日ご参加いただける方を優先します。

(講演者紹介)

専門は特別支援教育、インクルージョン教育。ウェスタン・オーストラリア大学にて博士号(教育学)取得。サザン・クィーンズランド大学(オーストラリア)上級講師、イーディス・カウアン大学(オーストラリア)准教授を経て、2005年より香港教育学院教育学部准教授、教授として活躍。また、同特別支援教育部門長、教育心理学科長を務める。2012年より、香港教育学院教育学部の特任教授。”Future directions for inclusive teacher education: An international perspective.”や”Teacher preparation for inclusive education: Increasing knowledge but raising concerns.”といった多数の研究論文を発表している。また、11年間、初等・中等の教職、ならびに学校支援ディレクターとしての教職経験を持つ。1947年生まれ。平成24年11月1日から平成25年2月28日までの4ヶ月間、学習開発学講座客員教授。

主催・共催:広島大学、大学院教育学研究科、附属特別支援教育実践センター、特別支援教育学講座、学習開発学講座

後援:広島県教育委員会、広島市教育委員会、福山市教育委員会、呉市教育委員会、竹原市教育委員会、大竹市教育委員会、東広島市教育委員会、廿日市市教育委員会、江田島市教育委員会、三原市教育委員会、尾道市教育委員会、府中市教育委員会、三次市教育委員会、庄原市教育委員会、府中町教育委員会、海田町教育委員会、熊野町教育委員会、坂町教育委員会、大崎上島町教育委員会、安芸高田市教育委員会、安芸太田町教育委員会、北広島町教育委員会、世羅町教育委員会、神石高原町教育委員会(依頼中の機関も含む)

お申し込み・お問い合わせ:特別支援教育学講座 本間(082-424-4601, thomma@hiroshima-u.ac.jp)

